

神奈川の防災減災活動を知る報告会シリーズ

9月20日(金)日本赤十字社の活動報告会

9月20日(金)午後6時30分～

かながわ県民活動サポートセンター11階コラボスタジオ



報告者

日本赤十字社神奈川県支部
防災ボランティア推進会議

神奈川県では12月3日(火)内閣府主催の「三者連携」研修会の開催が予定されています。

これは災害時において防災担当行政、社会福祉協議会、NPO法人その他の災害ボランティアの三者の情報共有と

連携が重要であり、平時においてもその関係性を確保していこうという趣旨で開催されるものです。

NPO法人神奈川災害ボランティアネットワークではこの研修会をオール神奈川で盛り上げていこうと県内のいろいろな団体に参加と協力を呼びかけていくことになりました。

そして今回KSVネットの加盟団体である日本赤十字社神奈川県支部防災ボランティア推進会議に日本赤十字社の災害時及び平時における防災ボランティアの活動を紹介していただくことになりました。

日本赤十字社は東日本大震災を始めとする災害被災地での様々な支援活動を展開しています。

そして平時においては、将来おこりうる災害に対応する力を、社会全体で育てるために、防災セミナー、青少年向け防災教育、救急法などの普及、救援物資の備蓄などに取り組んでいます。

それは、大規模な災害の発生後、1週間は自衛隊や警察、消防などの助け「公助」が届かず自宅やオフィス、避難所などで、過ごさなくてはいけない可能性があり、その際、自分のいのちを自分で守る「自助」と家族や地域の人たちと助け合う「公助」が大切になるからです。

日本赤十字社の豊富な活動事例を聞き参考にしたいと思います。

ご参加ください。

事前申込み不要・当日受付・参加費無料

問い合わせ先 KSVネット副理事長 高坂 徹 090-2729-1246